

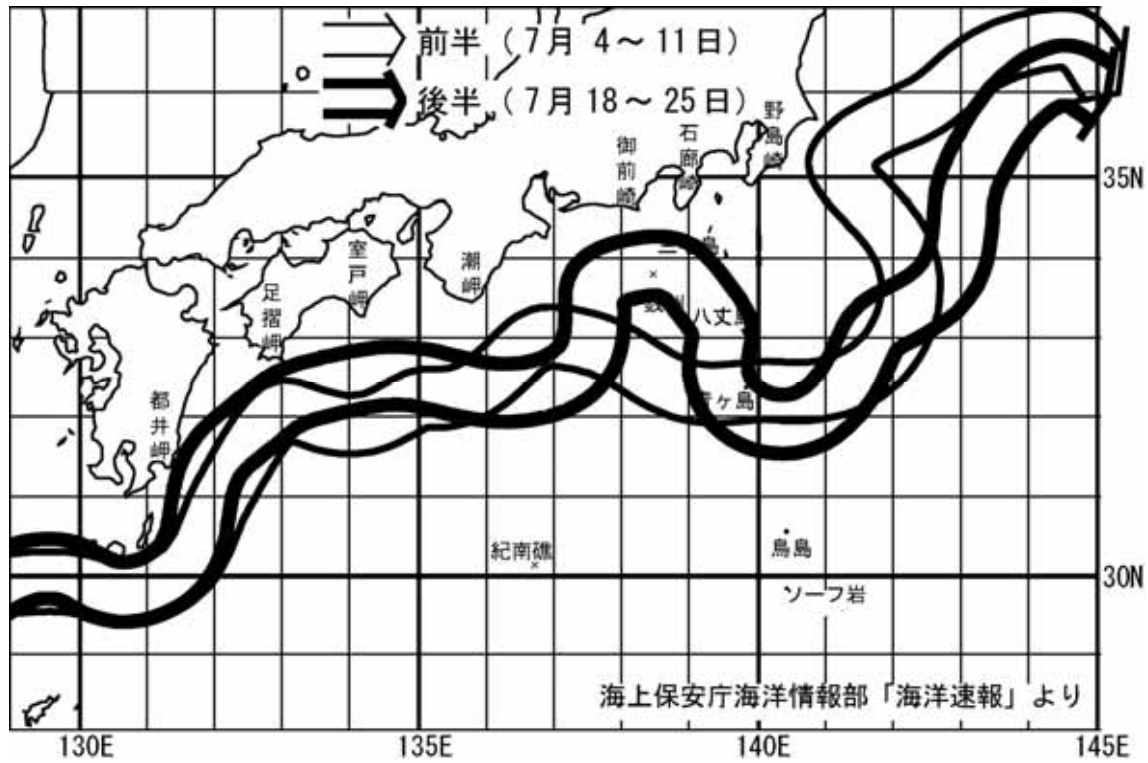
漁海況月報

平成25年 7月 1日

No. 7

~7月31日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



定地水温の旬平均値 () (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津	地頭方
上旬	22.2	21.5	22.2	22.6	24.0	22.8	22.8
	0.2	0.2	0.5	-0.3	1.2	0.0	0.2
中旬	24.1	23.4	22.6	22.7	24.8	24.6	23.5
	1.1	1.6	0.8	-1.2	0.8	0.8	0.0
下旬	25.2	24.1	24.0	24.7	25.3	24.8	23.2
	1.0	1.4	1.1	-0.3	0.4	0.0	-1.7
月	23.9	23.0	22.9	23.4	24.7	24.1	23.1
	0.8	1.1	0.8	-0.6	0.8	0.3	-0.6

【黒潮流路】

前半の黒潮は、足摺岬で接岸、室戸岬、潮岬で離岸した後、遠州灘沖を南東に向かった。その後、八丈島の南を東進し 142°E 付近から房総半島へ向けて北上した。後半は、足摺岬と室戸岬で接岸、潮岬で離岸した後、遠州灘沖を 34°N 付近まで北上した。その後、伊豆諸島付近を南下して、青ヶ島付近で北東に向きを変え、房総半島を大きく離岸して流れた。

【県下沿岸域】

上旬は、沼津で「やや高め」の他は「平年並」であった。中~下旬は、相模湾側では「やや高め」~「高め」、駿河湾では、雲見と地頭方は「平年並み」~「低め」、焼津と地頭方は「平年並」~「やや高め」であった。

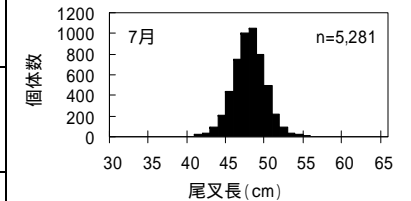
【竿釣カツオ】

7月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海カツオの水揚量は285トンで前年同期の123%であった。魚価は267円/kgで、前年同期を下回った。

静岡県近海では34°~35°N、139°~140°Eの相模湾から三宅島周辺にかけて小(尾叉長48cmモード)中カツオを漁獲した。

竿釣りカツオ水揚量(近海+沿岸船、県内主要5港)

期間	水揚量(トン)	水揚隻数	水揚/隻(トン)	平均単価(円/kg)
25年 7月上旬	89	19	4.7	296
中旬	81	19	4.3	250
下旬	115	28	4.1	256
25年 7月計	285	66	4.3	267
24年 7月計	231	75	3.1	381
23年 7月計	300	64	4.7	372



【定量網】

伊豆半島東岸大型定置網7か統(伊豆山、古網、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は214トンで前年の同漁場の水揚量(314トン)の0.7倍となった。また、1か統あたりの水揚量は30.6トンで前年(44.9トン)の0.7倍、平年(昭和57~平成24年の平均41.9トン)の0.7倍となった。

魚種別の漁獲量をみるとサバ類、ブリ、シイラの順が多かった。サバ類は古網、川奈、富戸を中心に漁獲され、ブリはワラサ中心に北部で入網し、ワカシが0.9トン混じった。マアジはジンダが2.9トン含まれた。

漁場別の漁獲量では、古網漁場が80.4トン(サバ類、ブリ、シイラなど)、川奈漁場が28.6トン(サバ類、シイラ、アジなど)、谷津漁場が21.5トン(サバ類、マアジ、イサキなど)の順が多かった。

<参考表> 多獲された魚種の漁獲量と主な漁場

魚種	漁獲量(トン)	前年比	平年比	主な漁場
サバ類	92.7	0.9	0.9	古網、川奈、富戸
ブリ	23.5	0.2	1.4	古網、川奈、伊豆山
シイラ	22.1	8.0	1.8	古網、川奈、富戸
マアジ	21.4	1.0	0.5	伊豆山、川奈、谷津
イサキ	11.0	4.0	3.3	富戸、赤沢、谷津

[サバたもすくい棒受網]

小川港には、棒受網によってゴマサバ722トン（前年同月比81%）が水揚げされた。1隻あたり水揚量は23.3トン/隻（前年同月比76%）であった。平均単価は82円/kgで前月（82円）と変わらないが、前年同月（62円）を上回った。

棒受網の漁場は、ゴマサバ主体で上旬は銭洲、中旬は三宅、中の瀬、下旬は三本、三宅に形成された。

ゴマサバは30cmモードの2歳魚（2011年級群）主体であった。

小川港 サバ類（たもすくい・棒受網漁業）水揚量

期 間	水揚量(ト)		水揚 日数	水揚 隻数	水揚/隻(ト)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
25年 7月上旬	0	192	4	11	0	17.4	0	84	銭洲
中旬	0	177	3	9	0	19.7	0	81	三宅、中の瀬
下旬	0	354	5	11	0	32.2	0	81	三本、三宅
25年 7月 計	0	722	12	31	0	23.3	0	82	
24年 7月 計	0	888	13	29	0	30.6	0	62	三本、三宅
23年 7月 計	0	658	11	26	0	25.3	0	56	大室出、利島、三本、三宅

* 水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

[シラス船曳網]

1日1か統当りの水揚量は、駿河湾が123kg、遠州灘が87kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は105kgと前年同期（857kg）の12%、平年同期（過去5か年平均：510kg）の21%と前年同期、平年同期ともに大幅に下回った。また、総水揚量は143トンで前年同期（2,593トン）の6%、平年同期（1,278トン）の11%と、前年同期、平年同期ともに大幅に下回った。平均単価は1,041円/kgと前年同期（635円/kg）、平年同期（633円/kg）を大幅に上回った。

シラス水揚量（主要6港）

漁 港	水揚量(ト)	延日数	延統数	平均漁獲量 (kg/統)	平均単価 (円/kg)
新 居	7.2	8	106	68	945
舞 阪	19.0	8	290	65	1,126
福 田	18.4	8	149	124	866
御前崎	14.0	11	132	106	952
吉 田	33.8	15	335	101	944
静 岡	50.4	16	351	144	1,175
平成 25年 7月計	142.8	66	1,363	105	1,041
平成 24年 7月計	2,593.4	128	3,027	857	635
平成 23年 7月計	1,572.1	99	2,337	673	538

注) 各港の数値は四捨五入しているため、各港の値を合計した値と月計値は一致しない場合がある。

平年同期：過去5か年(2008~2012年)平均

[まき網]

小川港ではマイワシが7.0トンの水揚げで平年同期（9.0トン）の77%であった。沼津港ではマイワシが26.2トンの水揚げで平年同期（24.0トン）の109.0%、カタクチイワシの水揚げはなかった（平年同期2.8トン）、静浦港ではマイワシの水揚げはなかった（平年同期は12.6トン）、カタクチイワシの水揚げもなかった（平年同期0.1トン）、伊東港ではマイワシの水揚げは2.3トンで平年同期（91.4トン）の2.5%と大幅に減少した。

注) 平年同期：過去5か年(2008~2012年)平均

[調査船の動向]

駿 河 丸

7月 1日 ~ 7月 3日	地先定線観測調査	(3日間)
7月 8日 ~ 7月 9日	シラス調査、ハダカイワシ調査、タチウオ調査	(2日間)
7月 10日 ~ 7月 12日	サクラエビ産卵(MOHT)調査	(3日間)
7月 17日 ~ 7月 18日	シラス調査、ハダカイワシ調査、タチウオ調査	(2日間)
7月 22日 ~ 7月 24日	サクラエビ産卵(MOHT)調査	(3日間)
7月 25日 ~ 7月 26日	サバ類標識放流調査	(2日間)

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/>

携帯電話からは..... <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>

右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。

